

**【重要】書類作成の事前準備**

提出期限前後は書類の添削等が集中し、お問い合わせへの回答が遅延する可能性がありますので、あらかじめ以下の事前準備にご協力ください。

- ①記載内容検討中でも、5月上旬頃には一度ログインと様式作成を試す。
- ②ログインできない場合「再取得(以下参照)」と、エラーへの対応も併せて試す。
- ③なお不明な場合は、研究協力係へ連絡して再取得・エラー解消を済ませておく。

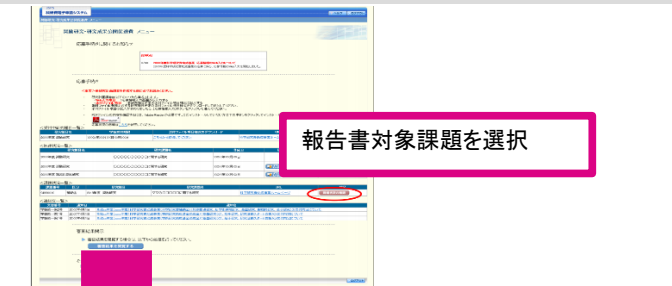
**■ID・パスワード再設定：JSPS「科研費電子申請システム」**



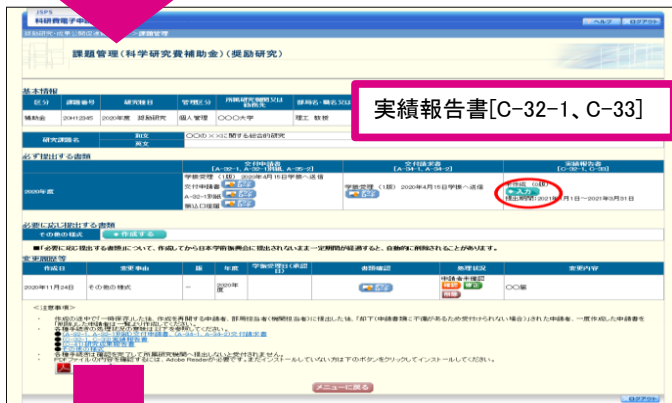
[ ▶ログインIDについて ]

4月中旬に日本学術振興会から申請者へログインIDについて連絡があります。

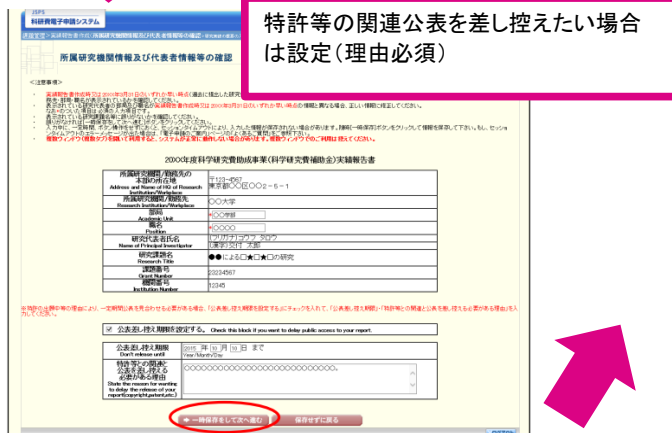
**【参考】操作手順1（補助金：奨励研究/実績報告書）**



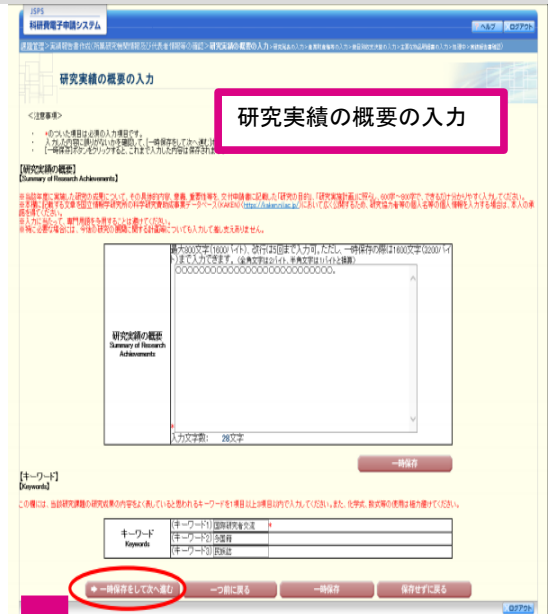
報告書対象課題を選択



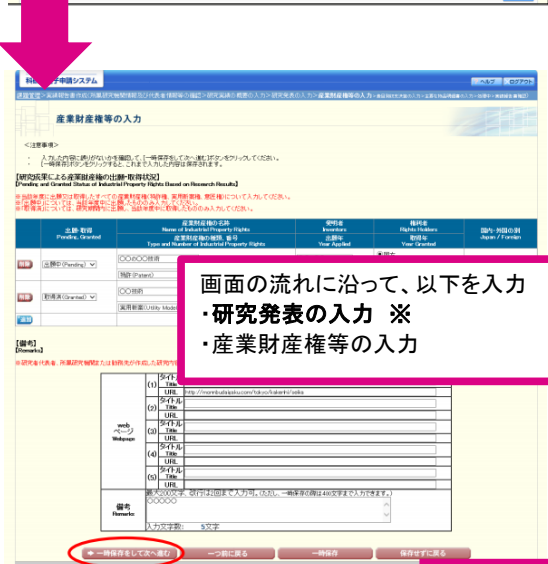
実績報告書[C-32-1、C-33]



特許等の関連公表を差し控えたい場合は設定(理由必須)



研究実績の概要の入力



画面の流れに沿って、以下を入力  
・研究発表の入力 ※  
・産業財産権等の入力

次頁へ

※ 研究発表の入力に掲載論文の根拠データのメタデータ情報に関する項目が追加されました。  
 根拠データを機関リポジトリへ登録する必要がありますので、研究協力係へご連絡ください。

**【参考】操作手順2（補助金：奨励研究/実績報告書）**

画面の流れに沿って、以下の入力内容を確認・修正  
 ・費目別収支決算の入力  
 ・主要な物品明細書の入力  
 データ取り込み処理により必要事項が反映されて  
 おりますが、必要に応じて修正してください。



エラーがない場合、実績報告書(収支決算報告書・研究実績報告書)をPDFファイル変換します。

確認完了・送信



OKボタンまで押す

この操作はあくまで事務局への送信であり、事務局

・ 修正する場合は、[キャンセル]ボタンから前の画面に戻ってください。

※ 研究実績は国立情報学研究所の科学研究費助成事業データベース(KAKEN)で広く公開されます。  
(公開開始予定期間を過ぎた場合はその日を経過すると公開されます。)

OK

キャンセル

この操作はいつでも手動で戻すことも、手動での操作により何度でも修正可能です(学振には直送されません)。

戻る